

国連広報センターとの気候キャンペーン「1.5°Cの約束」参加について

株式会社山形テレビ（代表取締役社長：横沢 善則、本社住所：山形市城西町5丁目4番1号、略称 YTS）は、国連広報センターが立ち上げたキャンペーン「1.5°Cの約束—いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。」に参加いたしました。本キャンペーンはメディアの情報発信を通じて、世界の平均気温上昇を産業革命以前と比較して 1.5°Cに抑えることについて理解を促進し、地球温暖化をはじめとする気候変動に歯止めを掛けるための具体的なアクションを提示し、個人や組織に行動変容を促すことを目的としています。

弊社は、昨年6月に「SDGs 宣言」を行うとともに、「SDG メディア・コンパクト」に加盟いたしました。今後も本キャンペーンの訴求を通して、SDGs すべての目標達成を脅かす気候変動対策に取り組んでまいります。

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5°Cの約束

2021年11月13日、世界各国は新たな決意を表明しました。

それは「世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて 1.5°Cに抑える」というもの。

気温上昇は、猛暑・豪雨・干ばつなどの異常気象、
生物多様性の喪失、食料不足、健康被害、貧困、強制移住など、
私たちの暮らしに様々な影響をもたらします。

すでに 1.1°C上昇しているので、プラス 0.4°Cで抑えなければなりません。

そして、そのためには世界の CO2 排出量を 2030 年までにほぼ半分に、2050 年ごろに実質ゼロに、
さらにメタンなどその他の温室効果ガスも大幅に削減する必要があります。
これまでと同程度の取り組みを、できる範囲でやっていたらどうかなる。

そんなことは、もう言っていないのです。

だから、私たちははじめます。

世の中の価値観を、行動を、社会の仕組みを変える新しい取り組みを、連携しながら。
メディアが持つ言葉・声・音・画像・映像・ネットワーク、使えるものを全部使って。
メディアだからできることが、メディアがまだやっていないことが、きっとまだまだあるはずだから。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社山形テレビ 総務局 総務部

電話：023-645-1211（代表）